

平成11年度

社協雄飛ヶ丘支部年間活動計画

年月	活動計画	年月	活動計画
11年 4月	3/30 常任理事会 25 役員総会	10月	3 体育大会（共催） 7 常任理事会 28 高齢者を囲む会 30 第2回支部だより発行
5月	27 福祉講座（福祉の里見学会） 31 第1回支部だより発行	11月	7 歩け歩け大会（共催） 10 健康づくり教室 14 市民清掃の日 18 市福祉大会参加 18 常任理事会
6月	13 室内競技大会（共催） 17 常任理事会 23 健康づくり教室	12月	3 普通救命講習会 16 歳末福祉座談会 26 年末友愛訪問
7月	4 会員募集説明会（自治会長） 15 介護講習会 25 市民清掃の日 27 車いす体験学習	12年 1月	
8月	19 常任理事会 ふれあい映画会	2月	17 常任理事会
9月	5 市福祉フェスティバル参加 14 普通救命講習会	3月	2 一人暮らし老人を囲む会 30 第3回支部だより発行

社協雄飛ヶ丘支部だより

ゆうひ

平成11年度第1号

発行 社協雄飛ヶ丘支部
支部長 多和田英夫
発行日 平成11年5月31日
今回の特集：平成11年度活動計画と予算

いあいさつ

平成十一年度社会福祉協議会雄飛ヶ丘支部活動について



支部長 多和田英夫
社協支部の会員の皆様、私ごと、支部長の大役をお引き受けして以来三年が

経過いたしました。

その間、会員ご各位の多大なご協力によりその任務を大過なく果たすことができ得ましたことを厚く感謝申し上げる次第です。

本年度もまた引き続き支部長としてご選任いただきましたので、誠に微力ではございますが、会員の皆様の絶大なるご尽力とご支援

をいただきますよう心よりお願い申し上げます。

去る四月二十五日に支部社協役員総会を開催いたしました折に、新年度の活動計画及び収支予算案を慎重にご審議いただき、役員全員のご承認をたまりましたので、その内容について本号に掲載させていただきます。何卒ご精読いただき、ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

皆様方におかれましてはすでにご承知のこととは存じますが、来年（平成十二年）四月一日より、公的介護保険制度も実地される運びとなっておりますが、多くの方々に対する保険制度の内容などについての周知徹底が未だに問題を残している様に思い、今年度は特

にこの問題に力を入れて参りたいと存じますので、お力添えをたまりたく、重ねてお願い申し上げます。



平成11年度社協雄飛ヶ丘支部役員総会（4月25日 雄飛ヶ丘公民館にて）



★編集後記★
「福祉」という言葉は、古くからある言葉で、その意味は「福」と「祉」とに分けられ、それぞれ「福」と「祉」という意味を持つ。この「福祉」という言葉は、古くからある言葉で、その意味は「福」と「祉」とに分けられ、それぞれ「福」と「祉」という意味を持つ。この「福祉」という言葉は、古くからある言葉で、その意味は「福」と「祉」とに分けられ、それぞれ「福」と「祉」という意味を持つ。

平成11年度社協雄飛ヶ丘支部予算

【収入の部】

科 目	本年度予算額 (円)	前年度予算額 (円)	備 考
1 交 付 金	280,000	250,000	
2 モデル推進支部交付金	0	100,000	廃目
3 メニュー事業助成金	200,000	211,000	
1)支部 だより	70,000	70,000	
2)高齢者を囲む会	50,000	50,000	
3)独居老人を囲む会	50,000	50,000	
4)その他の啓発事業	30,000	41,000	会員募集、健康づくり他
4 その他の助成金	50,000	30,000	歳末特別福祉座談会
5 繰 越 金	198,537	205,732	
6 雑 収 入	1,000	1,000	利息他
合 計	729,537	797,732	

【支出の部】

科 目	本年度予算額 (円)	前年度予算額 (円)	備 考
1 事 務 費	20,000	20,000	コピー代他
2 共通実施事業費	210,000	170,000	
1)福祉教育事業費	30,000	30,000	
2)友愛訪問事業費	140,000	110,000	年末慰問品
3)支部育成事業費	40,000	30,000	総会その他
3 メニュー事業費	260,000	280,000	
1)高齢者を囲む会	60,000	75,000	
2)独居老人を囲む会	70,000	70,000	
3)支部 だより	70,000	70,000	
4)健康づくり教室	50,000	20,000	
5)会員募集事業費	10,000	10,000	
6)親子ふれあい映画会	0	35,000	
4 歳末特別事業費	40,000	40,000	
5 その他の事業費	130,000	140,000	
1)啓 発 事 業	20,000	30,000	福祉体験学習
2)ふ れ あ い 事 業	20,000	20,000	三世代インディアカ大会 (共催)
3) ”	20,000	20,000	三世代歩け歩け大会 (共催)
4)生きがいづくり事業	50,000	50,000	三世代体育大会 (共催)
5)生活環境事業	20,000	20,000	福祉講座
6 予 備 費	69,537	147,732	
合 計	729,537	797,732	

平成10年度社協雄飛支部 決算と活動実績

収支決算

【収入の部】

科 目	予 算 額 (円)	収入済額 (円)	備 考
1 交 付 金	250,000	281,000	
2 モデル推進支部交付金	150,000	181,000	廃目
3 メニュー事業助成金	211,000	174,513	
1)支部 だより	70,000	68,513	
2)高齢者を囲む会	50,000	41,000	
3)独居老人を囲む会	50,000	39,000	
4)その他の啓発事業	41,000	26,000	会員募集、健康づくり他
4 その他の助成金	30,000	42,000	歳末特別福祉座談会
5 繰 越 金	205,732	205,732	
6 雑 収 入	1,000	5,162	利息他
合 計	797,732	808,407	

【支出の部】

科 目	予 算 額 (円)	支出済額 (円)	備 考
1 事 務 費	20,000	16,498	コピー代他
2 共通実施事業費	170,000	159,042	
1)福祉教育事業費	30,000	0	
2)友愛訪問事業費	110,000	127,800	年末慰問品
3)支部育成事業費	30,000	31,242	総会その他
3 メニュー事業費	280,000	280,080	
1)高齢者を囲む会	75,000	55,907	
2)独居老人を囲む会	70,000	59,779	
3)親子ふれあい映画会	35,000	35,692	
4)支部 だより	70,000	68,513	
5)健康づくり教室	20,000	52,000	
6)会員募集事業費	10,000	8,189	
4 歳末特別事業費	40,000	0	
5 その他の事業費	140,000	111,150	
1)啓 発 事 業	30,000	9,000	福祉体験学習
2)ふ れ あ い 事 業	20,000	20,000	三世代インディアカ大会 (共催)
3) ”	20,000	20,000	三世代歩け歩け大会 (共催)
4)生きがいづくり事業	50,000	50,000	三世代体育大会 (共催)
5)生活環境事業	20,000	12,150	
6 予 備 費	147,732	43,100	備品 (釜と鍋) 購入
合 計	797,732	609,870	

収入支出差し引き残額 (次年度繰越金) 808,407円 - 609,870円 = 198,537円

活動実績

年月	活 動 内 容	年月	活 動 内 容
10年		10月	2 常任理事会
4月	17 常任理事会	11	連合会体育大会 (共催)
	26 役員総会	26	第3回福祉講座 (福祉の里)
5月	22 常任理事会	28	高齢者を囲む会
	29 支部長、推進委員長合同会議	11月	1 歩け歩け大会 (共催)
	30 第1回支部だより発行	8	市民清掃参加
6月	7 会員募集説明会 (自治会長)	13	常任理事会
	12 常任理事会	20	市福祉大会参加
	14 インディアカ大会 (共催)	12月	17 健康づくり教室
	29 第1回福祉講座	17	歳末福祉座談会
7月	5 会員募集説明会	27	年末友愛訪問品配付
	17 常任理事会	11年	
	24 車いす体験学習	1月	
	26 市民清掃参加	2月	12 常任理事会
8月	24 親子ふれあい映画会		
	26 第2回福祉講座 (介護講習会)	3月	4 一人暮らし老人を囲む会
9月	6 市福祉フェスティバル参加	19	常任理事会
	25 自治連合会長・支部長合同会議	30	常任理事会 (11年度役員)
	30 第2回支部だより発行	31	第3回支部だより発行

思っています。
このような講習会には積極的に参加
していきたいと思っています。

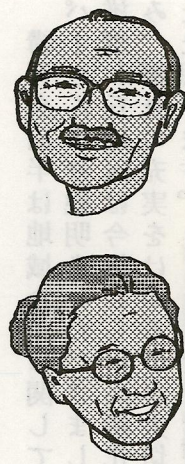
雄飛7自治会長 中田美知徳さん
社協さんのお計らいで救命講習会を
企画していただき、救命知識と技術を
是非身につけたいと思い参加させてい
ただきました。

といいますのは、私の父も去る4月
も膜下で他界したばかりで、また、
高齢化社会が進み、少しでも役に立つ
ことができればと。

3時間とのことでしたが、講師の消
防士さんの巧みな話術と技術指導で暑
い日であったにもかかわらずあっとい
う間に終了してしまいました。

救急車がくるまでの5、6分間の心
肺蘇生法の重要なことを教えていた
でしたが、緊急時に応用できる不安
ですが、それには常に知識を繰り返し
思い出すことが肝心なこと、勇
気をもって対処していきたいと思いま
す。

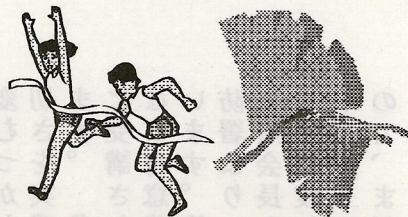
今後とも、このような素晴らしい催
しを企画して下さることを祈念して
ペンを止めます。



ご協力ありがとうございました

平成11年度 社協加入状況集約結果

自治会名	自治会加 入世帯数	一般会員		特別会員		会員数合計	全加入率(%)
		会員数	加入率(%)	会員数	加入率(%)		
雄飛1	71	65	91.5	—	—	65	91.5
雄飛2	55	50	90.5	11	20.0	61	110.9
雄飛3	59	53	89.8	10	16.9	63	106.8
雄飛4	55	11	20.0	46	83.6	57	103.6
雄飛5	82	66	80.5	3	3.7	69	84.1
雄飛6	70	62	88.6	3	4.3	65	92.9
雄飛7	43	33	76.7	—	—	33	76.7
雄飛8	197	190	96.4	—	—	190	96.4
雄飛9	109	93	85.3	2	1.8	95	87.2
雄飛10	41	33	80.5	7	17.1	40	97.6
昭南町	84	73	86.9	10	11.9	83	98.8
入会1,2	83	50	60.2	19	22.9	69	83.1
入会3	83	49	59.0	28	33.7	77	92.8
入会4	52	35	67.3	5	9.6	40	76.9
不動丘	180	75	41.7	82	45.6	157	87.2
合計	1264	938	74.2	226	17.9	1164	92.1



これからの行事予定

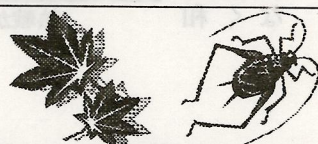
- 10月24日(日)
雄飛ヶ丘地区体育大会
- 10月27日(水)
高齢者を囲む会
- 11月7日(日)
歩け歩け大会
- 11月9日(火)
第2回健康づくり教室
- 11月17日(水)
市福祉大会
- 11月24日(水)
介護保険説明会
- 12月3日(金)
第2回普通救命講習会
- 12月16日(木)
歳末福祉座談会
- 12月26日(日)
年末友愛訪問

社協雄飛ヶ丘支部だより

ゆうひ



発行 社協雄飛ヶ丘支部
支部長 多和田英夫
発行日 平成11年11月1日
今回の記事: 前期の活動と会
員募集結果



施設見学を行った「福祉の里」

※参加者の方々から福祉の里の見学会について感想文をいただきました。紹介させていただきます。

「福祉の里」の見学に参加して

近隣ヶアグループ入会町代表 浅野 康子さん
5月27日、私たち入会町ヶアグループの6名は福祉の里の見学に参加させていただきました。

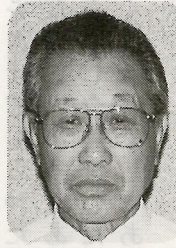
福祉の里につきましては、大切な所という思いは持っていました。全体的な姿が分らなかっただけに、私たちの関心は、深いものがありました。

玄関に入って、「明るい雰囲気だね」の歓声があがりました。初めに、施設についての映写と説明をしていただきました。

この施設は、地域福祉センター知的障害者更生施設、知的障害児通園施設、肢体不自由児通園施設の4つの施設からなる複合施設です。すべてが通所形式で、事業としては、障害者デイサービス、配食サービスやその他の事業として、全市民の交流の場として各種の施設があります。次に、各部屋を案内していただきま

「あいさつ

支部長 多和田英夫



雄飛地区社協会員の皆様、日頃の支部活動には各段のご協力とご尽力を賜りまして有難く、厚く御礼申し上げます。

本年度も半ばにさしかかり事業計画も着々と消化出来得ましたのもひとえに皆様方のご理解のたまものと感謝申し上げます。また、8月には年に一度の大きな行事であります会員募集をお願い致しましたところ、自治会長さんをはじめとする自治会役員各位のお力添えにて多くの会員を募っていただくことができました。このことを改めて厚くお礼申し上げます。お陰様にて昨年とはほぼ同じ実績をあげることができました。巻末の表のように各自治会別加入実績を集約致しましたのでご覧いただき参考にしていただければ幸いに存じます。今後とも何かとご協力をいただくことばかりと

第1回福祉講座

(五月二十七日)

今回は昨年同様須賀郷田にありま

す「福祉の里」の施設見学を行いました。福祉の里の関所長さんにご案内していただき、初めに施設の概要や行われている福祉活動内容を最新ビデオにて見せていただき、その後、施設内を巡回し、各々を詳しくご説明いただきました。

参加者全員が初めての見学ということもあって、福祉の里の行き届いたそれだけの内容に感心したり驚きを感じながらの有意義な一日だったことと思います。参加された皆様、たいへんご苦労さまでした。

した。いろいろな設備が整い利用者にきめ細かい配慮がされていることを知りました。

作陶、園芸、織物、木工などの作業に励む障害者、先生と楽しく遊ぶ乳幼児、老人デイサービスセンターで休養している高齢者の人たちの表情も安らかに見えました。また、職員やボランティアの人たちの熱心な姿が見受けられました。

短い2時間でしたが、福祉について改めていろいろ学ばせていただきました。

「参加させていただいて、よい勉強をさせてもらった。」「今まで知らないことが多くあった。」「など、感想を話し合いました。よい機会をお与えくださいましてありがとうございます。」

雄飛ヶ丘町 第二住宅

鈴木賀奈江さん

5月27日、雨降りの朝、若山様が「本日、福祉の里の見学あります」とのお知らせにお越しいただきました。私も喜び、参加させていただきました。又、若山様の住宅の白石様が一緒に行ってくださいますと話していただき、親切にしてくださいまして本当に嬉しく思いました。町内の会長様や民生委員の方々にもとてもいい所を見学させていただきました。心よりお礼申し上げます。何も知らずのことでもよくわかり、又、

各々の部屋も廊下もほんとうにきれいで、地下から坂になって歩きやすくなっています。

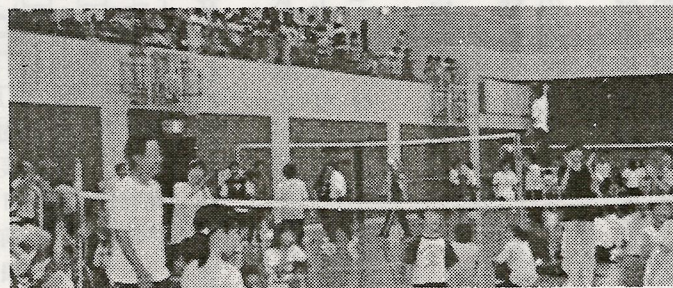
雨降りの中、バスにて送り迎えくださいまして家に着きました。

会長さま、また、民生委員の方々に心よりお礼申し上げます。

インディアカ大会

(自治連合会共催 六月十三日)

恒例となったインディアカ大会は、年を重ねるごとに参加者や参加チームが多くなり、今年度は小学生チームを含めて45チームが参加され、和気あいあいのなかにも白熱した熱戦が展開されました。日頃の練習やチームワークの成果を精一杯発揮しながら健康で楽しい一日を過ごしていただけたことと思います。



熱戦が繰り広げられたインディアカ大会

第1回健康づくり教室

(六月二十三日)

今年度は、昨年に引き続き公認一級指導員の糖塚先生を講師にお招きして「第一回健康づくり教室」を開催いたしました。糖塚先生のご指導を得て軽い運動やストレッチの体操で快い汗を流しながらの1時間半でした。



快汗を流す参加者のみなさん

参加者の皆さんも日頃の運動不足を感じながら、あらためて健康の大切さを実感していただくことができました。健康づくり教室への参加だけでなく、日頃の生活でも体操を取り入れていただきます。

介護講習羽日会

(七月十五日)

んには少々むづかしかったのではないかと反省しております。

普通救急救命講習

(九月十四日)

東消防署より5名の救急隊員の方にお願いいただき、不測の事態が起きた場合に救急車が到着するまでの応急手当に関する基礎知識についての講習を行いました。意識をなくした時の気道確保、呼吸が停止した時の人工呼吸法、心臓が停止した時の心肺蘇生法等々、ダミーの人形を使っての実技講習が行われました。日頃の知識として知っていてもいざ実際にやってみると大変むづかしく、実技を伴った講習の大切さを実感していただけたことと思います。参加された方々は皆さん真剣に受講され、いろんな質問が出されるなど有意義な講習会となったことと思います。後日、参加者の皆さんには消防署より「受講修了証」が発行され、自治会長さんを通じて参加者のみなさんにお渡しいたしました。第二回目は十二月三日(金)に開催する予定です。で、まだ受講されていない方は是非



熱心に応急救命を学ぶ参加者の皆さん

ご参加ください。※参加者の方々からの感想文をいただきましたのでご紹介させていただきます。

「救命講習を受けて」

雄飛ヶ丘24 菅野米子さん

大切な人を守るために、私たちは救急車が来るまでに課題として、人工呼吸法、心臓マッサージ法、出血時の止血法等の実習を受けました。あらためて救急隊の皆様のご苦労がヒシヒシと感じて感謝の気持ち一杯です。ありがとうございます。現場付近に居合わせた人が適切な応急処置を早く行えば傷病者の尊い命が助かり、程度も軽くなると思います。他人ごとではなく、これからは一人でも多くの方が講習を受けたらよろしいのではないのでしょうか。

雄飛9 林はるみさん

講習会に初めて参加させていただきました。人工呼吸はテレビなどで見たことはありますが、実際にやってみてくださいますと、なかなか抵抗がありました。でもお人形で順番に練習しているのを見ると、「しっかり覚えなくては」と思い、抵抗なくできました。

もし人工呼吸が必要な場に遭遇した時はパニックになって何も出来ないと思います。でも全然知らないよりはと

ふれあい映画会

(七月十九日)

当日はあいにくの雨模様だったため雄飛公民館内にて実施致しました。アニメ映画「がんばれ盲導犬サンプ」と心に残る名作「ケニー」(日本語版)を上映いたしました。「ケニー」は、保護者の方から子どもさんにストーリーの意味などを説明していただけたこととは思いますが、低学年の子どもさ



熱心に介護講習会を受講

神奈川県藤沢市の社会福祉協議会が出しているホームページ「考えてみよう！ボランティアって何だ！」が目にとまりました。ボランティアの役割やボランティアの心構えなどが分かりやすく解説されていたので、このページを使ってご紹介します。

ふじさわ ボランティアセンター

「活動の前にちよつと
考えてみよう」

考えてみよう！
ボランティアって何だ！

ボランティアの三原則

一般に、ボランティアの三原則とされていることがあります。

《自主性・主体性の原則》

他人から指図されるのではない、個人の自由意志に基づいて自主的・主体的な行為であるということです。同情やあわれみから、しょうがなく、断りきれずに行う行為ではないことです。自主性・主体的であるからこそ「自由」であり「自己責任」も問われることになります。

《社会性・連帯性の原則》

自主性・主体性にたった一個人の活動であるとともに、その活動が、同じ人として人間らしく生きること、生きられる社会を相互に協力して作り、継続していくための活動であるということです。

《無給・無償性の原則》

無償性はボランティアの言葉自体を意味する場合もありますが、基本的な姿勢とも言えます。見返りを求めない活動であることは、活動への関わりがたにもあらわれるような気がします。ボランティアは金銭的な見返りではなく、精神的な報酬を得ることが唯一の報酬とされています。

－ボランティアの役割－

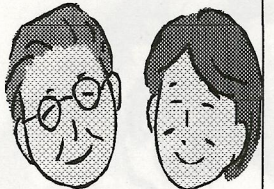
ボランティア活動は、その直接的な活動により、「悩み事が解消された」、「手伝ってくれて助かった」、「諦めていたことが実現できた」などの声が聞かれるように、現実にも助かる方がいらつやいます。

しかし、それ以外にも、ボランティアが果たしている役割があると思います。ここに、一般に言われている役割とプラスアルファを掲載します。活動内容によっては該当しないものもあるかもしれませんが、気

が付きにくいですが大切な役割を担っているように感じます。

【補完的な役割】

依頼者の立場を十分に心得たきめこまかな活動や配慮、創意工夫に基づく関わりは本当に心強いものです。



【先駆的・開拓的役割】

大きな役割を果たしていると同時に、先駆的な取り組みが公的な福祉サービスの制度化を助長するという役割も果たします。

【啓発的役割】

ボランティア活動を実践することにより福祉事業への関心が高まり、身を持って知り得た情報を身近な人に伝えることで、一般市民の福祉への関心を高める啓発的な役割を果たすことになります。

【批判的役割】

実際のボランティア活動を通じて知った福祉制度の状況について、一層の充実や質の向上について「当事者と共に、また代弁者として」、行政に対し訴えていくこともあります。

【自己を高める役割】

ボランティアの精神的な報酬とも言えることですが、ボランティア活動を通じて様々な人と出会い、知ること・学ぶこと・感じることは、人としての巾を広げてくれるように思います。また、自分のこととして福祉的課題をとらえられ、考えを高めることができます。

※まだまだお知らせしたいことがたくさん書かれていました。(次回にまたつづきを掲載します。)

社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会 ふじさわボランティアセンターのホームページより【<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~volunt.c/>】

ごあいさつ

支部長 多和田英夫



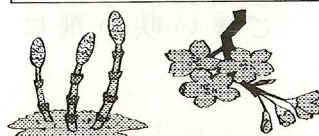
会員の皆様方には、いつもながら社会福祉協議会雄飛ヶ丘支部の活動に對しましては格別のご支援をいただきまして誠にありがとうございます。私事、この一年間、支部長として微力ながらもその責務を果たすべく努力をして参りましたが、無事方へ今日を迎えられましたのも、皆様方のおかげである、深く感謝申し上げます。さて、今年度(平成11年度)の行事も、ごく一部の行事を除きまして、ほぼ計画通りにこれを消化できて参りました。皆様方のお力添えなくしては到底でき得なかつたものと思います。改めて感謝の意を表するものでござ

ゆうひ

社協雄飛ヶ丘支部だより

平成11年度第3号

発行 社協雄飛ヶ丘支部
支部長 多和田英夫
発行日 平成12年 3月30日
今回の記事：今年の後半の支部行事を振り返る



の
と
思
い
ま
す。

また、この四月からは新しい役員をはじめとするメンバーにより、各々の行事をスタートさせる運びになるものと存じますが、何卒、倍旧のご協力をいただきますようお願いいたします。と致します。

高令者を囲む会(十月二十七日)

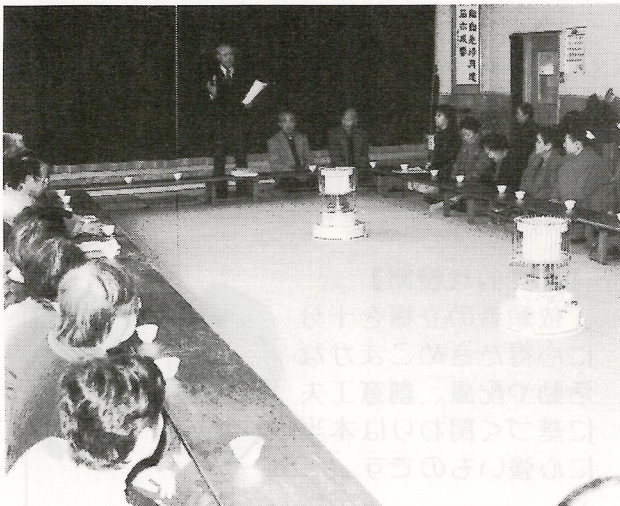
例年のように雄飛ヶ丘地区内の高令者の皆さんをお迎えして「囲む会」を開催致しました。皆さんの変わらぬ元気なお顔を拝見しながら、ボランティアの方々にも用意していただきました手作りの昼食を召し上がっていただきました。その後、もう今では恒例になりましたが、雄飛ヶ丘保育園の園児との交流を行いました。可愛い園児たちの歌や踊りなどを楽しんでいた皆さんも、また、囲む会にご参加いただいた皆さんも童心に帰って楽しいひとときを過ごしていただけたのも



雄飛ヶ丘保育園の園児の演技に拍手喝采



たくさんの参加者で一杯の高令者を囲む会



歳末福祉座談会（12月16日）のようす



参加者はマジックの披露に感心しきり？



踊りも披露され参加者全員ご満悦



ギターの伴奏で懐かしのメロディーを合唱

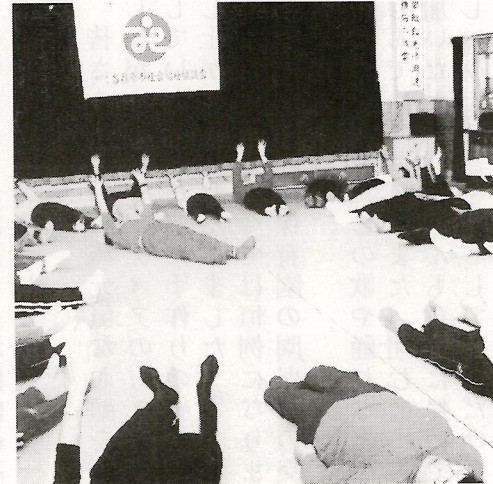
「一人暮らしの老人を囲む会（三月二日）」
 今年度最後の行事を実施するに際し、例年のようにご尽力いただく女性民生委員さんをはじめ各ボランティアの皆様による心のこもった手作りの昼食をひとり暮らしのご老人の皆さんにご賞味いただきました。その後、地域ボランティアの皆さんによる新舞踊やマジックが披露され、最後にギターの伴奏による懐かしのメロディーを全員で合唱して昔をしのびながらの楽しい時間を過ごしていただきました。
 ご支援をいただきました皆様に厚く御礼申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。



みんな輪になってお互いに肩たたき

第2回「健康づくり教室」（十二月九日）
 6月の第1回に続き第2回目の「健康作り教室」を開催しました。糖塚先生の軽妙な話術と指導、そして、簡単なストレッチ体操のような運動を交えながらの一時半でした。参加者の皆さんも、平日頃の運動不足を痛感され、健康のためには運動が大切なことを実感されたものと思います。
 この教室に参加された成果は、これからの毎日の暮らしの中で健康のための運動を活用されていくことにあると思います。毎日の暮らしの中でも実践されることを願って止みません。

「いきいきプラン」（十一月十一日）
 計画されて実施された行事です。女性の理事の方々の発案によって、地域の中のお皆さんだれでもが自由にお集まりいただきまして、昔の思い出話や日頃の体験などをもとにした談話集会を通して、人と人とのつながりを深めていこうという趣旨でお集まりいただきました。
 豊かな体験をもたれる大先輩たちにお集まりいただき、思い出話、雄飛ヶ丘地区が誕生した頃の世相やいろいろな出来事や体験談などに話の花が咲き、和気あいあいの中にも意味の深い集会となりました。ご参加いただきました大先輩の皆さん、ありがとうございました。



ストレッチ体操でも汗を流しました

「歳末福祉座談会（十二月十六日）」
 昨年度に引き続いて「歳末福祉座談会」を開催しました。総員40名以上の方々の参加により、日頃からの地域の福祉問題や、家庭内での介護体験などが活発に意見交換され、大いに内容のある座談会となりました。
 回を重ねていくごとに、さらに充実した「歳末福祉座談会」にしていきたいと考えております。



「いきいきプラン」では昔話に花が咲く